

シトラスジュース
ソリス
シトラスプレス
ステーション

品番：SK8454

取扱説明書

保証書付き



この度はシトラスプレスステーションをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書（本書）をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

- ・「安全上のご注意」をご使用前に必ずお読みください。
- ・保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入をご確認の上、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえ	6
使いかた	8
お手入れのしかた	15
故障かな？と思ったら	17
仕様	18
アフターサービスについて	19



保証書

裏表紙

安全上のご注意

安全にご使用いただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。
本取扱説明書は、ソリスジャパン株式会社ウェブサイトでもご覧になれます。
<http://www.solis.co.jp/>







安全上のご注意は次のように区分しています。

 警告	誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示します。












■ 図記号の例

⊘ 記号は「してはいけないこと（禁止）」の内容をお知らせするものです。

⓪ 記号は「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。

 警告	
	コンセントや配線器具の定格を超える使用はしない 火災・感電・やけどの原因になることがあります。 ・必ず交流100V で使用する ・延長コードや電源タップを使用しない
	電源コードに以下のことをしない 感電・ショート・火災の原因になることがあります。 ・傷つけない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない ・重いものを載せない、熱いものに近づけない、挟み込まない ・加工しない、束ねたまま使用しない ・テーブルの縁からぶらさげたままにしない ・延長コードは使用しない
	小さなお子様だけで使わせない 感電・けが・やけどの原因になることがあります。 ・幼児だけで使わせない ・幼児の手の届くところで使用しない ・幼児の手の届く場所に保管しない
	水などの液体で濡らさない 感電・ショート・故障の原因になることがあります。 ・本体を水につけない ・本体に水や汁をかけない
	濡れた手で使用しない ショート・感電・故障の原因になることがあります。 ・濡れた手で使用しない ・濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

警告

-  **異常を感じたら使用を中止する**
ショート・感電・故障の原因になることがあります。
 - ・異音、異臭を感じたら電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
 - ・安全が確認されるまで使用しない
 - ・電源コードが破損した場合は、お買い上げの販売店又はソリスリペアセンターに修理依頼する。コードの交換は、危険を伴う為、決して行わない
-  **開口部に異物や工具などを入れない**
ショート・感電・故障の原因になることがあります。
-  **分解しない**
火災・感電の原因になることがあります。
 - ・本製品を分解したり、改造したりしない
-  **ジューシングコーンを手で押しつけない**
重傷を負う可能性があります。
-  **動作中は本製品のそばをはなれない**
けがの原因となります。
-  **以下の場所では使用しない**
火災・感電・やけどの原因となります。
 - ・シンクの横など、水没する可能性のある場所
万一水没した場合には使用を中止し、ゴム手袋を着用の上、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、ソリスリペアセンターに連絡してください。
 - ・ホットプレートや湯沸かし器など高温になるものの近く
-  **通気口、排気口を塞いだり、布を掛けて使用しない**
火災・感電・やけどの原因となります。
カーテンや壁などとの間は最低でも20cm 以上の間隔を開けてください。
-  **外部リモコンやタイマーなどを接続して使用しない**
万一不意に作動すると、思わぬけが・やけどの原因となります。
-  **使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜く**
火災・感電の原因になることがあります。
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに電源プラグを持って抜いてください。
また、ジューシングコーンの回転が完全に止まっていることを確認してから抜いてください。
-  **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
不完全な差し込みは、感電や発熱による火災の原因になることがあります。
傷んだ電源プラグ・緩んだコンセントは使用しないでください。
-  **電源プラグのほこりなどは定期的に清掃する**
電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。

警告



付属品はソリス専用のものを使用する

それ以外のものを使用すると、故障・火災・感電・けがの原因になることがあります。

注意



以下の場所では使用しない

- 故障やけがの原因となります。
- ・滑りやすいテーブルや作業台の上
- ・不安定なテーブルや作業台の上
- ・火の近くや高温になる場所
- ・屋外や雨のかかる場所
- ・自動車の車内
- ・直射日光が当たる場所



ご使用前に製品を点検する

- 損傷または部品の取り付けが間違っていると、故障または正しく動作しない原因になります。
- ・電源コードおよび電源プラグが傷んでいないか確認する
 - ・各部品が正しく取り付けられているか確認する
 - ・故障や損傷がある場合、部品の取り付けが緩んでいる場合には使用しない



移動する場合は電源を切り、底面を持つ

- ・ジューシングコーンが完全に停止したことを確認し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- ・果肉フィルター、ジューストレイおよびドリップトレイを空にする
- ・移動中、揺すったり、投げたりしない
- ・プレスアームのヒンジ部に手指を挟みこまないよう注意する



回転中は注意する

- ・手や指、髪の毛、宝飾品、衣服などを近づけない
- ・スプーン、ナイフなどの金属類を接触させない
- ・付着した食材を取り除く際は、モーターが完全に停止したことを確認する
- ・部品の取り外しまたは取り付けは、必ず電源を切り、モーターが完全に停止したことを確認した後に電源プラグをコンセントから抜いてから行う

ご使用前に

本製品を使用して、柑橘系の果実を絞り、果汁にすることができます。

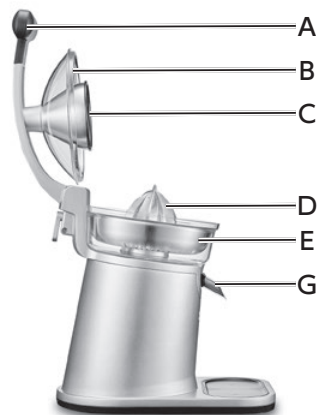
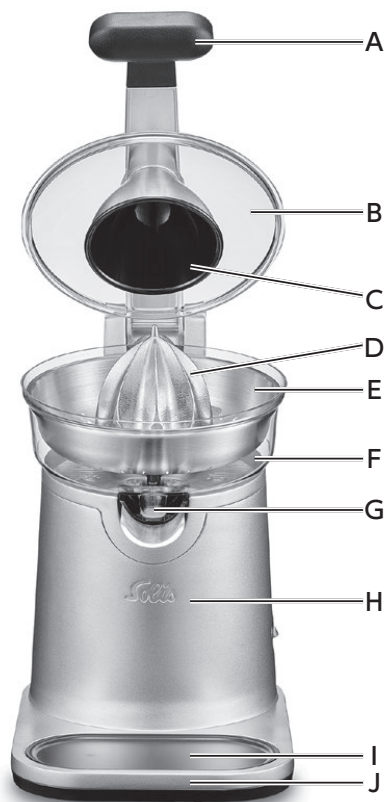
- 上記の目的以外には使用しないでください。
- 柑橘系の果実を入れずに本製品を動作させないでください。
- 本製品は家庭用として設計されています。商業用には使用できません。

お願い

使いかたを誤ると機器を傷めるなど故障の原因となります。

- 使用中は振動により本製品が移動する可能性があります。落下防止のため、テーブルや台の縁に設置しないでください。

各部のなまえ



A プレスアーム

金属製の丈夫なレバーにより、果実に最適な圧力をかけ、簡単に果汁にすることができます。アームには持ちやすいよう、ラバーハンドルが付いています。

果実がジューシングコーンに押しつけられると、自動的に回転が開始されます。

※モーターの過負荷を防ぐため、過度の圧力をかけないでください。圧力を上げてても果汁を早く搾ることはできません。

B ダストカバー

ダストカバーをプレスアームとプレッシングコーンとの間に取り付けて、ロックレバーのロック中や保管中に内部を汚れやほこりから保護することができます。

ダストカバーは食器洗い機に対応しています。

C プレッシングコーン

プレッシングコーンは、簡単に取り付け、取り外しができる構造になっています。コーンを時計回りにいっぱいまで回すと、プレスアームから取り外すことができます。取り付けるときには反時計回りにいっぱいまで回します。

プレッシングコーンは食器洗い機に対応しています。

D ジューシングコーン

重厚なダイキャストアルミニウム製の大きなジューシングコーンにより、様々な大きさの柑橘系果実を、効率よく果汁にすることができます。

E 果肉フィルター(細目)

目の細かいフィルターです。果汁に入れる果肉を少なめにしたいときに使用します。

ステンレス製で食器洗い機に対応しています。

F ジューストレイ

絞った果汁はいったんここに集まり、注ぎ口からグラス等の容器に注がれます。

ジューストレイは食器洗い機に対応しています。

G 注ぎ口

果汁を搾るときは注ぎ口を下にしてください。使用後は注ぎ口を上に戻します。上にすると果汁が滴り落ちません。

H モーター部

モーター部はダイキャストアルミニウム製で、高出力モーターおよび安定性を高めるための7つのゴム足を備えています。

I ドリップトレイ

ドリップトレイはモーター部から簡単に取り外して洗浄することができます。食器洗い機に対応しています。

J 台座

ここにドリップトレイを置きます。



E



K

E 果肉フィルター(細目)

目の細かいフィルターです。果汁に入れる果肉を少なめにしたいときに使用します。ステンレス製で食器洗い機に対応しています。

K 果肉フィルター(粗目)

目の粗いフィルターです。果汁に入れる果肉を多めにしたいときに使用します。ステンレス製で食器洗い機に対応しています。

L ロックレバー

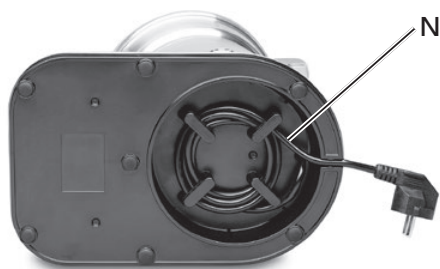
ダストカバーを取り付けた状態でロックすると、プレスアームを折りたたんだ状態でコンパクトに収納できます。

M 電源スイッチ

電源が入っているときはランプがオレンジ色に点灯します。

N コード収納部

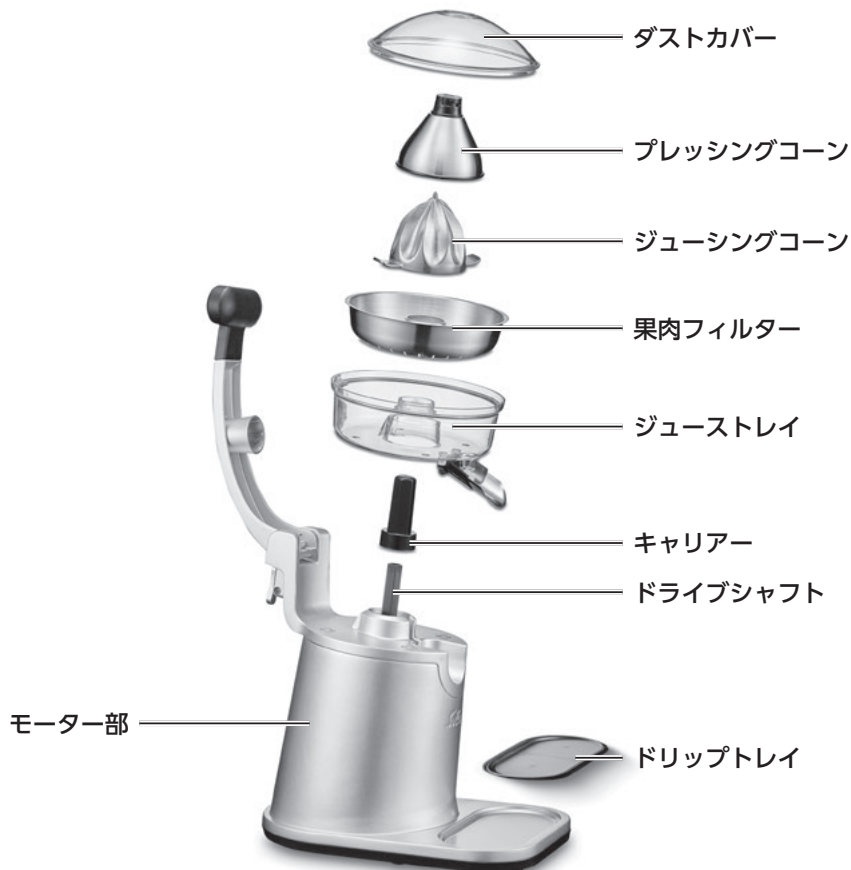
電源コードは本体の底部に巻き付けることができます。巻き付けるとコンパクト、安全に収納することができます。



使いかた

お使いになる前に

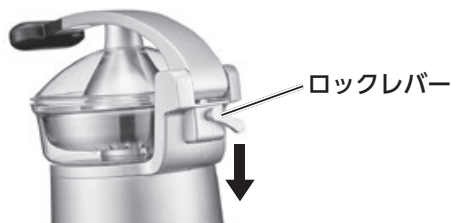
初めて使用する際は、モーター部からダストカバー、プレッシングコーン、ジューシングコーン、果肉フィルター、ジューストレイ、キャリアー、およびドリップトレイを取り外し、柔らかい布で拭き取るかぬるま湯で洗ってください。詳しくは「シトラスプレスステーションを分解する」(13 ページ)、「お手入れのしかた」(15 ページ)を参照してください。



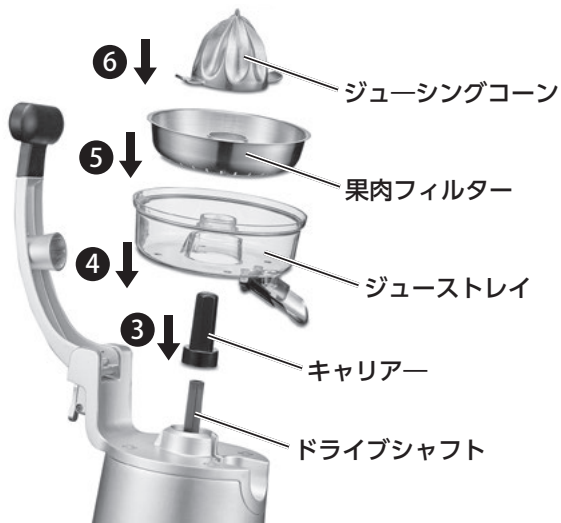
シトラスプレスステーションを組み立てる

シトラスプレスステーションを組み立てる際は、以下の手順に従ってください。

- ① 電源プラグがコンセントから抜いてあることを確認する
- ② プレスアームのヒンジのロックレバーを下向き(6時の位置)にセットする
プレスアームが開きます。



- ③ キャリアーをドライブシャフトに取り付ける
- ④ ジューストレイをキャリアーに取り付ける
取り付ける際、注ぎ口がモーター部前面にある半円形の開口部と合っていることを確認してください。
- ⑤ 2つの果肉フィルターのうち、1つをジューストレイに取り付ける
果肉フィルター中央の穴が、ジューストレイの中央部にはまるように取り付けます。
- ⑥ ジューシングコーンを果肉フィルターに取り付ける



⑦ プレッシングコーンをプレスアームに取り付ける

ダストカバーにプレッシングコーンを差し込みます。

プレスアームの凹部分に合わせてプレッシングコーンの先端部を差し込み、左(反時計回り)いっぱいまで回します。

※ダストカバーを取り付けない場合には、プレッシングコーンを直接プレスアームに取り付けてください。



⑧ ドリフトレイを台座に置く



⑨ 注ぎ口が上になっていことを確認する



⑩ 電源プラグをコンセントに差し込む

シトラスプレスステーションを使う

シトラスプレスステーションを使って、柑橘類の果実の汁を搾ります。

① シトラスプレスステーションが正しく組み立てられているかを確認する

② 果実を半分に切る

果汁を絞りやすいよう、断面が右図のようになるように切ります。

※夏みかんなど、硬いヘタのある果実を絞る際は、プレッシングコーンと密着できよう、あらかじめヘタをナイフでカットしておくことをお勧めします。



③ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「I」の位置に切り替える
スイッチが橙色に点灯します。

④ グラスなどの容器を注ぎ口の下に置き、注ぎ口を下向きにする



⑤ 半分に切った果実を切断面を下にしてジューシングコーンの突起部に軽く乗せる



ジューシングコーンに果実を乗せるときは、手で強く押しつけないでください。強く押しつけると自動的にジューシングコーンが回転を開始し、けがの原因となります。

6 プレスアームのラバーハンドルを握り、プレッシングコーンが果実に接触するまで、ゆっくりと押し下げる

ある程度の力が加えられると、自動的にモーターが始動し、ジューシングコーンが回転します。果汁がグラス等に注がれるときに、果肉および種は果肉フィルターに集められます。ソリスシトラスプレスステーションは非常に効果的に機能するため、抽出は数秒で完了します。



- プレスアームを非常に強い力(3kg以上)で押し下げないでください。また、15秒間以上は押し続けしないでください。押し下げた後、15秒以上の間隔を開けて、再び押し下げてください。
- モーターの加熱を防ぐため、10分間連続で使用した場合は、必ず10分以上の間隔をあけてください。

7 搾り終わったらプレスアームを一番高い位置まで押し上げる

モーターが自動的に停止します。

8 必要に応じ、手順5～7を繰り返す

9 搾り終わった果実をジューシングコーンから取り出し、果肉フィルターにたまった果肉や種をとり除く

- 2つの果肉フィルターを使い分けると、果汁に含まれる果肉の量を調整できます。
果肉多め：粗目の果肉フィルター（J）を使用します。
果肉少なめ：細目の果肉フィルター（E）を使用します。
- 果肉フィルターに果肉および種が溜まったら取り除いてください。
- 果肉フィルターにたまった果肉をとり除く場合は、電源スイッチで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、プレスアームを一番高い位置まであげ、ジューシングコーンおよび果肉フィルターを慎重に取り外します。果肉フィルターおよびジューシングコーンを空にした後、すすいだ後、再度2つの部品を取り付けます。操作を続ける場合は、再び電源プラグをコンセントに差し込んで電源を入れます。
- 果肉フィルターがいっぱいにならないようにしてください。最適な性能を発揮できなかつたり、製品が破損したりする原因となります。
- 果実がプレッシングコーンよりも大きい、または小さい場合でも、果実をジューシングコーンに置き、プレスアームで押しつければ回転が開始されます。プレスアームが下まで下がりにくなくても、果実を搾ることができます。

シトラスプレスステーションを分解する

シトラスプレスステーションを使用した後は、分解して各部品を洗淨します。

- ① 電源スイッチを「0」の位置にして電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- ② プレスアームを一番高い位置まで押し上げる



- ③ 注ぎ口を上にあげて閉じる
- ④ プレスアームを持ちながらプレッシングコーンを取り外す
時計回りに回して取り外します。ダストカバーが取り付けられている場合は、プレッシングコーンを取り外した後にダストカバーを取り外します。
- ⑤ ジューシングコーン、果肉フィルターおよびジューストレイをまとめて慎重に持ち上げる
その後、流し台の上などでジューシングコーンおよび果肉フィルターをジューストレイから取り外し、果肉などを取り除きます。
- ⑥ ドリップトレイを台座から取り外す
- ⑦ 「お手入れのしかた」(15 ページ)の説明に従い、部品を洗淨する
※モーター部表面に果汁が付着した場合は、表面が劣化しないよう、すぐに拭き取ってください。

使いかたのヒント

■ 新鮮なジュースについて

- 絞りたてのフルーツジュースは、ナチュラルでフレッシュ、そしておいしいだけでなく、健康的でもあります。絞りたてのジュースには、血流にすばやく吸収される身体にとって重要なビタミンやミネラルが多数含まれており、最小限の時間でそれらの栄養素を摂取することができます。柑橘系果実の果汁は特にビタミンCの含有量が高いことが知られています。
- 貴重なビタミンを可能な限り失うことなく摂取するため、果汁は絞った直後に飲むことをお勧めします。

■ 使用する果実および保管方法について

- ジュースには新鮮な果実のみを使用しましょう。
- 皮が硬く滑らかで、傷みのない果実を選びましょう。
- 中型のグレープフルーツ、オレンジ、レモン、ライムは特にジュースに適しています。
- 柑橘系の果実は、乾燥した環境であれば室温で保存できますが、冷蔵庫に保管すればより長期間鮮度を保つことができます。

お手入れのしかた

■ 洗浄について

- 製品を分解、組み立て、清掃または保管する際は、必ず電源プラグが抜かれていることを確認してください。
- モーター部およびプレスアームの汚れは、湿った布で拭き取ってください。
- モーター部、電源コードおよび電源プラグは水またはその他の液体に浸さないでください。
- すべての取り外し可能な部品（プレッシングコーン、ジューシングコーン、果肉フィルター、キャリアー、ドリフトレイ、ジューストレイおよび注ぎ口、そして使用した場合にはダストカバー）は使用後すぐに取り外し、種や果肉が乾燥する前にぬるま湯で洗い流した後、水ですすぐことをお勧めします。乾燥すると果肉を取り除くことが困難となる可能性があります。汚れが付着した場合は、食器用洗剤を含ませた湿った布で汚れをきれいに拭き取った後、すすいでください。
- 果実を絞る際に食品と接触するすべての表面および部品は、特に念入りに洗浄してください。
- 徹底洗浄する場合は、すべての取り外し可能な部品を食器同様にぬるま湯で洗浄してください。すべての取り外し可能な部品は食器洗い機で洗浄できます。
- 各部品には漂白剤を使用しないでください。お湯で滅菌する場合には、部品が高温にならないようご注意ください。
- 組み立て前には各部品をよく乾燥させてください。組み立て方法は「シトラスプレスステーションを組み立てる」（9 ページ）の手順に従ってください。
- ベンジン、アルコール、シンナー等の溶剤、浸食性または研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。表面に傷がつく場合があります。

お手入れのしかた(つづき)

■ 保管について

- 製品は洗浄後にダストカバーを取り付けた状態で保管することをお勧めします。コンパクトに収納するため、プレスアームを押し下げて閉じた状態にし、ロックレバーを右に1/4回転させてロックしてください。
- 製品はお買い上げ時の箱に入れ、冷暗所で直立させて保管してください。また、保管中は、製品および箱の上にものを置かないでください。



未ロック状態：
プレスアームが上がっている



ロック状態：
プレスアームがジューシング
コーンまで下がっている

故障かな?と思ったら

現象	考えられる原因	対応
本体が動かない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源が入っていない	電源スイッチを「I」の位置に切り替えてください。
	電源コードが破損している	電源コードが破損している場合は、ソリスリペアセンターに修理を依頼してください。
	プレスアームを押し下げている	モーターが自動的に回転するまでプレスアームを押し下げてください。
	ジューシングコーンまたはプレッシングコーンが正しく取り付けられていない	「シトラスプレスステーションを組み立てる」(9 ページ)を参照し、正しく取り付けてください。
	過熱防止機能が作動した	<p>モーターを保護するため、本製品には過熱防止機能が搭載されています。長時間使用したり、または固い果実を使用していてモーターが突然停止した場合は、電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜き、15 分間冷却してください。冷却後は、再び使用することができます。</p> <p>過熱防止機能が作動しないよう、一度に大量の果実を絞らず、少量ずつ絞るようにしてください。また、モーターの過熱を防ぐため、10分間連続で使用した場合は、必ず10分以上の間隔を開けてください。</p>

上記の対応で問題が解決しない場合は、ソリスお客様相談窓口にご連絡ください。

仕様

品名	ソリス シトラスプレスステーション
品番	SK8454
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	208W
回転数	120rpm
定格時間	10分(10分以上続けて使用する時は10分以上休止時間が必要となります)
外形寸法	約 18 x 28 x 31 cm
質量	約 4.1kg
生産国	中国

アフターサービスについて

修理を依頼される時

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」に記載されている内容をご確認いただき、異常があるときは直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご依頼ください。

保証期間中の場合

お買い上げの販売店へ保証書を添えて、本体をご持参ください。

保証期間を過ぎている場合

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

補修性能部品の保有期間

当該製品の補修性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。

ソリスお客様相談窓口

電話 : 03-6420-3053

Fax : 03-6420-0866

受付時間: 9:30 ~ 17:30 (平日のみ)

ソリスジャパン株式会社

〒153-0064 東京都目黒区下目黒 2-18-3 目黒第一花谷ビル 501

修理についてのご質問

ソリスリペアセンター

電話 : 049-281-2712

Fax : 049-281-1974

受付時間: 9:30 ~ 17:00 (平日のみ)

〒350-0269 埼玉県坂戸市にっさい花みず木 5-7-3

